

教科	図画工作	学年	第 6 学年
----	------	----	--------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
紙が奏でる形と色のハーモニー	2	●色画用紙の切り方や組み合わせ方を工夫する。 ●色画用紙を切ったり組み合わせたりしてできた形や色から、表したいことを考える。 ●色画用紙を切ったり組み合わせたりしてできた形や色のよさを味わう。	・紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさなどを理解している。 ・色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
絵のお話で プレゼント	4	●絵でお話が伝わるように形や色を工夫する。 ●形と色でどのように表すか考える。 ●表し方について話し合い、友達と協力して絵に表すことをたのしむ。	・グループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。 ・描画材料を活用し、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・形や色などをもとに、自分のイメージをもちながら、感じたことや、想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、グループで協力し、1年生に伝わるお話を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
ゆらめきファンタジーワールド	2	●場所の特徴を生かして、光と水の組み合わせを工夫する。 ●光と水のよさを生かして表したいことを考える。 ●友達と協力してたのしく活動する。	・天井や壁などに光と水のゆらめきを反映させる組み合わせ方や机や椅子の配置を考え、光の色の鮮やかさや奥行きを理解している。 ・光と水のゆらめきがよりよく見える組み合わせや環境づくりなど、活動を工夫してつくっている。	・水にあてる光の角度を考えたり、場所に合わせて光と水の置き方を変えることから表したいことを思いつき、どのように活動するか考えている。 ・光と水のゆらめきの美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・友だちと協力して、光と水を組み合わせる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
すかして重ねて わたしの光	4	●紙の切り方や組み合わせ方を工夫する。 ●光を通した感じから、つくりたいランプを考える。 ●ランプをつくり、みんなで飾ってたのしむ。	・LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の組み合わせから、光と影の美しさや奥行きを理解している。 ・LEDライトや紙の特徴を生かして、紙の切り方や組み合わせ方などを試しながら、表し方を工夫して表している。	・紙の透かし方や重ね方を試しながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品から、表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・光と影の美しさを感じながら、ランプをつくったり友達と飾ったりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。
不思議なとびらのむこうには	4	●表したいことが伝わるように、表し方を工夫する。 ●身のまわりのものの向こうに、あったらいいな、面白いなと思う世界を考える。 ●二つの世界を組み合わせ、表すことをたのしむ。	・身近なものを不思議な扉として表すことを通して、二つの世界の形や色の造形的な特徴を理解している。 ・表したい二つの世界を表す描画材料を活用し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・不思議な扉からイメージを広げて表したいことを見つけ、その世界の形や色、構成など、どのように表すか考えている。 ・身のまわりのものや友達の作品を鑑賞することから、造形的なよさや表現の意図を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、二つの世界を描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
見て感じて わたしの表現に	4	●芸術家の表現を取り入れて表し方を工夫する。 ●芸術家の表現のよさから、表したいことを考える。 ●芸術家の表現を取り入れて描くことをたのしむ。	・芸術家の表現を取り入れて絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。 ・水彩絵の具やクレヨン、パス、カラーペンなどを活用するとともに、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表している。	・自分のイメージをもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、芸術家の表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組もうとしている。
ねん土の板から生み出す形	2	●粘土の板の切り方や組み合わせ方を工夫する。 ●粘土の板を切ったり形づくったりしながら、表したいもの考える。 ●粘土の板を組み合わせ、つくることをたのしむ。	・粘土の板を切ったり組み合わせたりすることから、立体の美しさやバランスを理解している。 ・粘土を切ったり曲げたりねじったりしたもの、表したいものに合わせて、組み合わせ方を工夫して表している。	・粘土の板を切ったり形づくったりしながら自分なりのイメージをもち、表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的な美しさやバランスなどを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・粘土の板を組み合わせながら表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

墨の達人	2	●墨のよさや特徴を生かして表し方を工夫する。 ●墨の濃さや用具でできる形などから表したいものを考える。 ●墨で描くことをたのしむ。	・墨で描くことを通して、にじみややすれ、動きやバランス、色の感じなどを理解している。 ・表したいことに合わせて墨の技法や用具による効果を選んだり、組み合わせたりして表し方を工夫して表している。	・墨の技法や用具によってできる形の感じなどから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の工夫したところ、表し方の違いやよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。	・墨のよさを味わい、墨で描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
墨や筆の技 水墨画の世界へ	2	●墨や筆の技や水墨画の特徴に気づく。 ●墨や筆のいろいろな技から、作品のよいところを考える。 ●話し合いながら、墨や筆の技をたのしむ。	・雪舟の『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞する活動を通して、墨の濃さの違いによる形や色など、水墨画の造形的な特徴を理解している。	・『四季山水図(山水長巻)』を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・気づいたことや感じたことを話し合うことから、自他の感じ方の違いを味わい、鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
金属と木でチャレンジ	6	●材料の特徴を生かして、つくり方を工夫する。 ●金属と木を組み合わせで飾るものを考える。 ●自分や友達の作品のよさを味わう。	・異なる材料の組み合わせで表すことを通して、生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。 ・材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫して表している。	・異なる材料の組み合わせから表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや面白さ、材料の使い方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・自他の作品のよさを味わい、異なる材料の組み合わせによって表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
ためして刷って広がる思い	4	●スチレンボードの特徴を生かして、表し方を工夫する。 ●版をつくったり刷ったりしながら表したいことを考える。 ●思いついた表し方をいろいろ試して、スチレンボード版画をたのしむ。	・版による表現を通して、形や色の組み合わせと、そこから生まれるバランスや色の鮮やかさを理解している。 ・版による表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫して表している。	・さまざまな方法を試しながら自分のイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品から表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・版による表現方法のよさを味わい、スチレンボード版画に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
白くなったら見える世界	6	●材料の固め方や置き方を工夫する。 ●液体粘土で白くした形から表したいことを考える。 ●自分や友達の作品のよさを味わう。	・液体粘土で固めてできた形の組み合わせをいろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。 ・液体粘土で固めた材料の特徴を生かして、置き方や表し方を工夫して表している。	・液体粘土で白くした形の組み合わせをいろいろな角度から見ながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	・液体粘土や身辺材料の手触りや変化を味わい、白く固めた形から思いついた世界を表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
ドリーム カンパニー	8	●身近な材料の使い方や、製品の広告のしかたを工夫する。 ●あったらいいと思う新製品を考える。 ●協力してアイデアを考えたり表したりすることをたのしむ。	・夢の新製品をつくることを通して、形や色など造形的な特徴を理解している。 ・表現方法に応じて身近な材料を活用し、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表している。	・夢の新製品として表したいものを見つけ、どのように主題を表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	・つくりだす喜びを味わい、あったらいいと思う新製品をつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。

